学校番号	1201

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	現代の国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「高等学校　新訂現代の国語」（第一学習社）						
副教材等	「五訂版　漢字検定対応　常用漢字オールクリア」（尚文出版株式会社）ほか						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・２年生では、基礎国語で身につけたことをもとに、より発展的に活用できることをめざします。
・さまざまな文章を読む力を向上させるとともに、コミュニケーションで必要な「話す・聞く力」や、自分の意思を伝えるための「書く力」をしっかりと身につけてください。
・提出物の期日は必ず守りましょう。定期考査や小テストは学習計画を立てて臨んでください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
　実社会に必要な国語の知識や技能を身につけるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
　論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者とのかかわりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
　言語感覚を磨き、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活において必要な常用漢字や文の接続、敬意と親しさなどに配慮した表現などを正しく理解し、適切に使っている。 文章から正しく情報を読み取り、適切に扱うことができる。	他者との関わりの中で伝え合う力を高め、目的や場に応じて話し方や聞き方を適切に使い分けることができる。 文章を的確に読み取るだけでなく、相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めることができる。	言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、生涯にわたって能力を向上しようとする態度を養おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	考えを組み立てる ［教材］ 「何も知らない〈私〉」を知ること 「本当の自分」幻想	a：言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。 b[書]：読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。 c：言葉の働きを理解しようと粘り強く取り組もうとしている。	ワークシート	ワークシート	行動の観察
	論理の展開を捉える ［教材］ 「間」の感覚 「私作り」とプライバシー	a：わかりにくい言葉や表現を辞書等で調べている。 b[読]：文章の主題を捉え、二項対立の文章構成に気づき、それぞれの意見を正しく読み取ることができる。 c：自ら進んで主張の異なる文章を整理し、自分の言葉でまとめようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート	ノート 行動の観察
	効果的に伝える ［教材］ 相手に伝わる案内をする 心を動かすプレゼンテーションを行う	a：表現の違いからそれぞれの文章の主題を正しく読み取ることができる。 b[話／聞]：ペアワークを通じて適切な聞き方を行うことができる。 c：他者の主張を正しく理解しようとしている。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	行動の観察
2学期	情報を集める ［教材］ 水の東西 ものとことば	a：わかりにくい言葉や表現を辞書等で調べている。 b[読]：キーワードを捉え、筆者の主張を正しく読み取れている。 c：文章の主題を理解し、自分の生き方に引きつけて考え、自分の考えを振り返ろうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート	ノート 行動の観察
	情報を活用する ［教材］ 人工知能に未来を託せますか？ 現代の「世論操作」	a：比喩・例示・言い換えなどの修辞や、婉曲表現などについて理解し活用することができる。 b[話／聞]：論理の展開を予想しながら聞き、話の内容や構成、論理の展開、表現の仕方を評価するとともに、聞き取った情報を整理して自分の考えを拾えたり深めたりしている。 c：他者の意見を受容的に聞こうとしている。	定期考査 小テスト ノート	定期考査 ノート	ノート 行動の観察
	相手を説得する ［教材］ 身近な製品の取扱説明書を作成する 説得力のある紹介文を書く	a：情報の本質とは何かを正しく読み取ることができる。 b[話／聞]：ペアワークを通じて適切な聞き方を行うことができる。 c：他者の主張を正しく理解しようとしている。	定期考査 ノート	ノート	行動の観察

3学期	主張を比較する ［教材］ 「環境」には「私」がいない 「文化」としての科学	a：比喩・例示・言い換えなどの修辞や、婉曲表現などについて理解し活用することができる。 b[書]：論拠を示して自分の考えを論理的に示すことができる。 c：語順を整え、相手に伝わるような文章の構成を考えようとしている。	ワークシート レポート	ワークシート レポート	ワークシート レポート 行動の観察
	合意を形成する ［教材］ 〈私〉時代のデモクラシー リスクを考える――「みんなで決める」はなぜ重要か	a：文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している。 b[書]：適切な表現を用い、自分の意見を書くことができる。 c：自分で書いた文章を何度も推敲し、より良いものにしようとしている。	定期考査 小テスト ノート	定期考査 ノート	ノート 行動の観察

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　２０　）時間

・書くこと　…　（　３０　）時間

・読むこと　…　（　１０　）時間